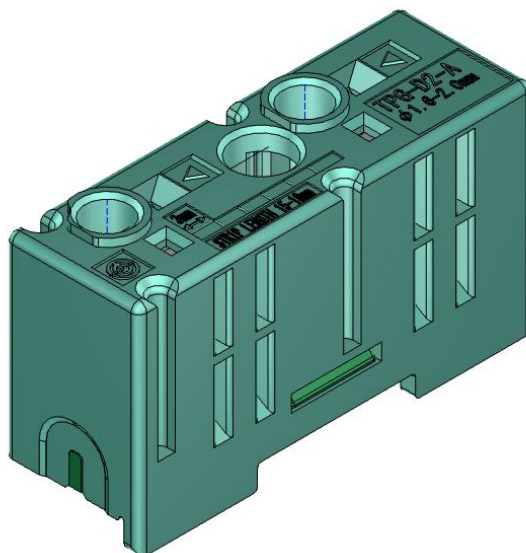


取扱説明書

TPG 形 アース速結端子台

【形式】 TPG-D2-A

2025 年 8 月 18 日初版



- ◎ 本書は「TPG 形 アース速結端子台」を正しく安全にご使用頂くために、取扱方法や注意事項について説明しております。必ず本書をご確認の上、ご使用ください。
- ◎ 本書は保管・管理して頂き、本製品をご使用になる全ての作業の方へ周知ください。

～ 目 次 ～

1、安全上のご注意	2 ～ 5
2、各部の名称と機能	5
3、電線の取付け・取外し方法	6 ～ 9
4、仕様・定格・構造	9
5、形状・寸法	10
6、保証期間・範囲	11

弊社ホームページにて、動画コンテンツ等をご紹介します。
是非ご確認ください。



1、安全上のご注意

本書の中で使用している表示とその意味は以下の通りです。

表示	意味
 危険	誤った取扱いを行った場合、感電や焼損などが発生し、作業者が死傷する危険な状態が発生する可能性があることを示しています。
 注意	誤った取扱いを行った場合、本製品が機能せず、製品の破壊や周囲機器の物損などが発生する可能性があることを示しています。

【ご使用上のご注意】

 注意	製品の使用状態については、製品仕様書（FEIS）、外形図記載事項をよくご確認ください、ご使用下さい。
 注意	故障の原因となりますので、定格・仕様・性能を超えてはご使用にならないで下さい。
 注意	本製品は接地回路での使用を想定しているため、速結端子間の導通を意図した回路ではご使用にならないで下さい。
 注意	決められた操作方向以外に力を加えないで下さい。

【取付け・取外し・配線上のご注意①】

 危険	誤接続は予期せぬ異常発熱・発火などの原因となることがありますのでご注意ください。
 危険	製品の脱着、配線の接続、取外しは、無通電状態にて行って下さい。
 注意	製品を落下されますと、性能を損なうことがありますので、落下した製品はご使用にならないで下さい。
 注意	本品を取付ける際、ブスバーとの間に異物を挟み込んで取り付けてしまわないようにご注意ください。接触不安定や接点障害を発生させる原因となります。
 注意	両端のみを固定したブスバー等に製品を複数取付けた際、撓む恐れがありますので、必要な場合はブスバーの間でも止めるようにして下さい。
 注意	製品への配線は、指示する配線端末処理の上、配線して下さい。
 注意	製品への接続する電線は、105℃以上の耐熱性を有する電線をご使用下さい。
 注意	接続電線にはなるべく引っ張りストレスをかけないような状態でご使用下さい。
 注意	1つの電線挿入孔に複数の電線を挿入しないでください。

【取付け・取外し・配線上のご注意②】

 注 意	電線取外用工具挿入孔には配線しないでください。
 注 意	電線取外用工具挿入孔に工具を押し込んだ状態で、工具を傾けたり、ねじったりしないでください。端子台が破損する恐れがあります。
 注 意	電線取外用工具挿入孔に工具を押し込むときは斜めに入れてください。まっすぐに入れた場合は端子台が破損する恐れがあります。
 注 意	電線取外用工具挿入孔に押し込んだ工具を落下させないようにご注意ください。

【使用・保管・輸送時の雰囲気】

 注 意	オゾン・腐食性ガスの影響を受ける場所での使用・保管は避けて下さい。接触子表面に硫化被膜や酸化被膜が生成し、接触不安定や接点障害を発生させる原因となります。
 注 意	保管・輸送時は直射日光を避け、常温・常湿に保ってください。
 注 意	高温・多湿の周囲環境で温度が急激に変化するとユニット内部で結露が発生することがあります。結露により、絶縁劣化、錆びなどが発生することがありますのでご注意ください。
 注 意	0℃以下の低温では氷結にご注意下さい。氷結により、可動部の固着や接点導通に支障をきたすことがあります。

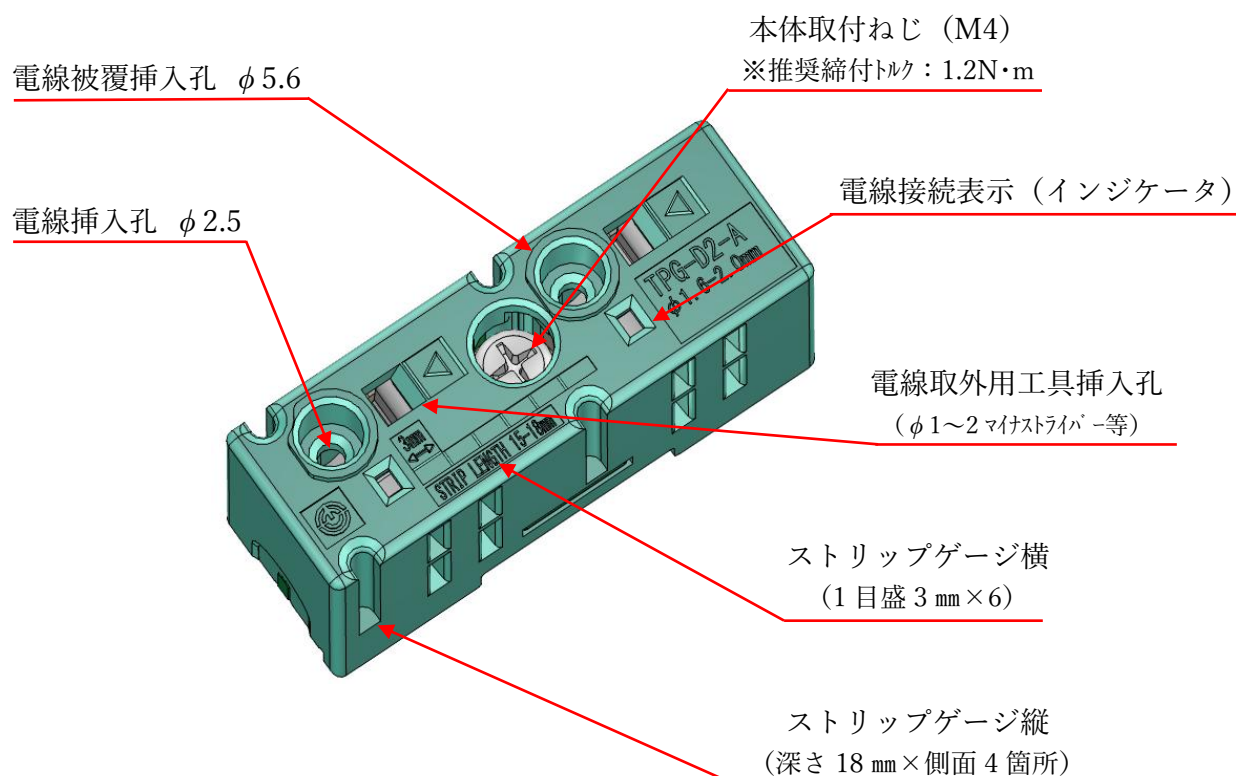
【点検時のご注意】

 注 意	シンナー類を使用しての清掃は、カバー等の樹脂材料破損に繋がりますのでご使用にならないで下さい。
 注 意	エアブロー式での清掃は粉塵等が侵入し、接触障害の原因となりますので、吸引方式で行って下さい。
 注 意	製品を分解しての清掃は故障の原因となりますので行わないで下さい。破損した製品については速やかに交換を行って下さい。

2、各部の名称と機能

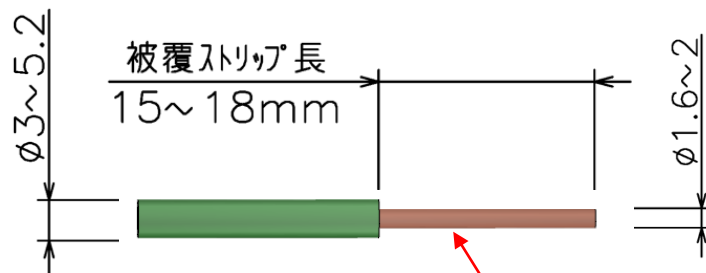
・TPG-D2-A

- ※ 本体1個に対して、アース電線を2本接続する仕様となります。
- ※ 正しい位置までアース電線が挿入されると、インジケータが白表示となります。



3、電線の取付け・取外し方法

1) 電線仕様



単線

※フェール端子、棒端子は推奨外となります。



注意

- 被覆ストリップ長が仕様範囲を外れている場合、接触不具合に至る可能性があります。必ず仕様範囲である「15~18 mm」でご使用ください。

被覆ストリップ長

15 mm 未満



15 mm



18 mm



18 mm 超



15~18 mm

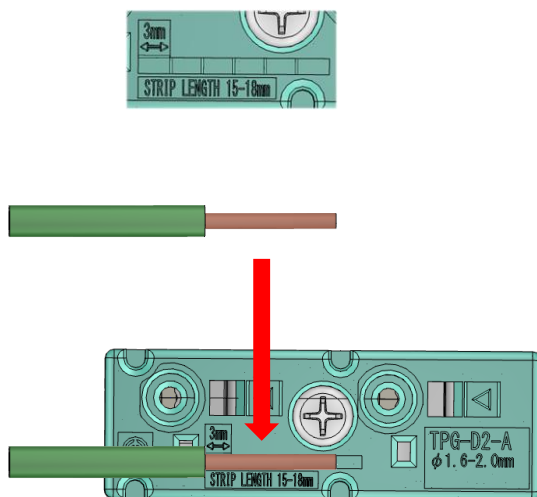
2) 電線の接続

- 電線の接続前には、必ず被覆ストリップ長をご確認ください。

【 確認例 ① 】

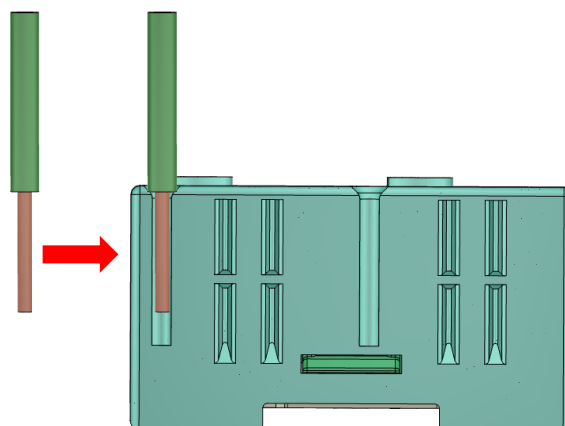
ストリップゲージ横を使用して
仕様範囲（15～18 mm）である
ことを確認する。

※1 目盛 3 mm×6 となります。

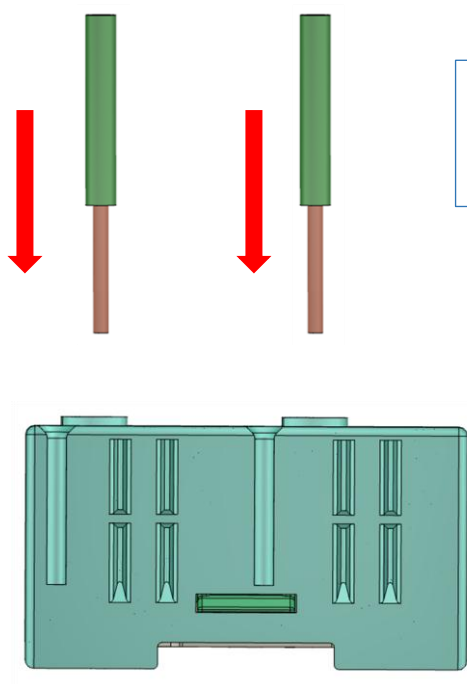


【 確認例 ② 】

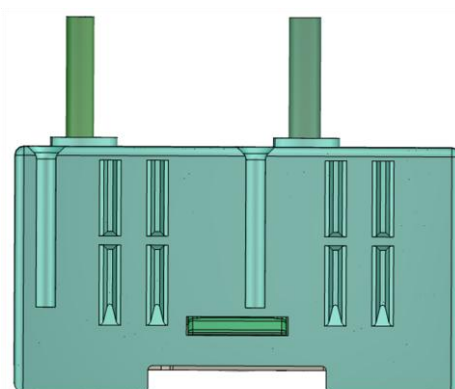
ストリップゲージ縦を使用して
被覆ストリップ長が長すぎない
ことを確認する。



- 電線を接続するときには、電線接続表示用のインジケータが表示されるまで、まっすぐに挿入してください。



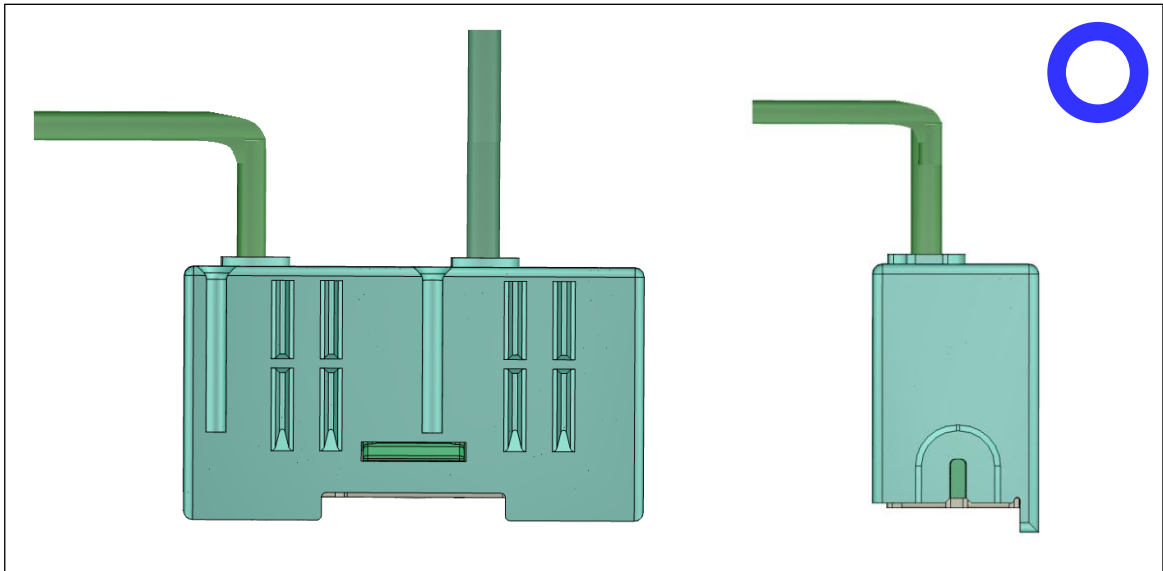
※ 挿入後、軽く引っ張って電線が抜けにくいこと（端子台に固定されていること）を確認してください。



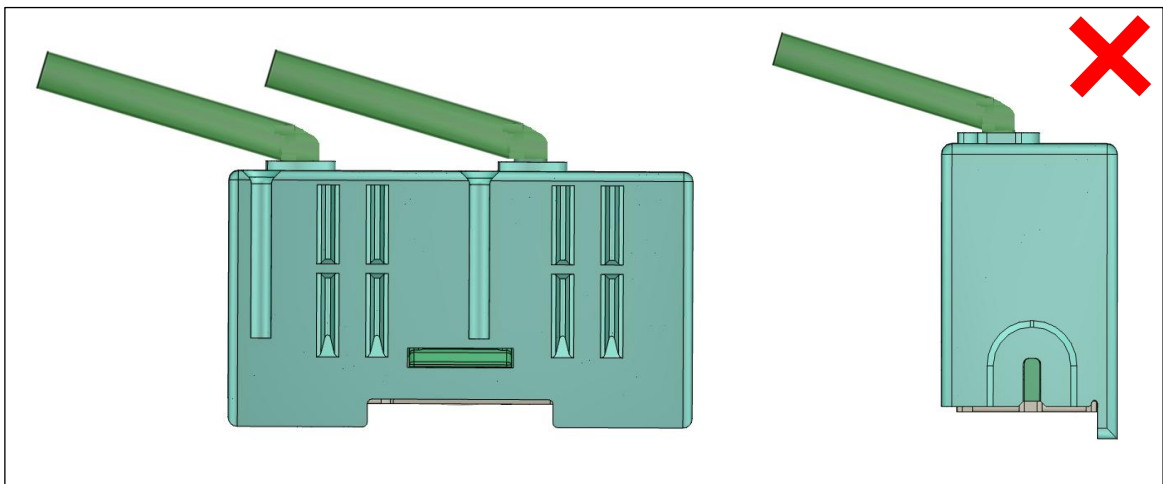
3) 接続電線の方向

- 接続電線の方向については、なるべく引っ張りストレスが残らないような状態でご使用ください。

【 引っ張りストレス：無し 】



【 引っ張りストレス：有り 】



- 接続後は電線接続表示（インジケータ）で接続状態を確認ください。
また、必要に応じてコンセントテスト等での導通状態も確認ください。

電線 **未接続時**
インジケータ **緑**

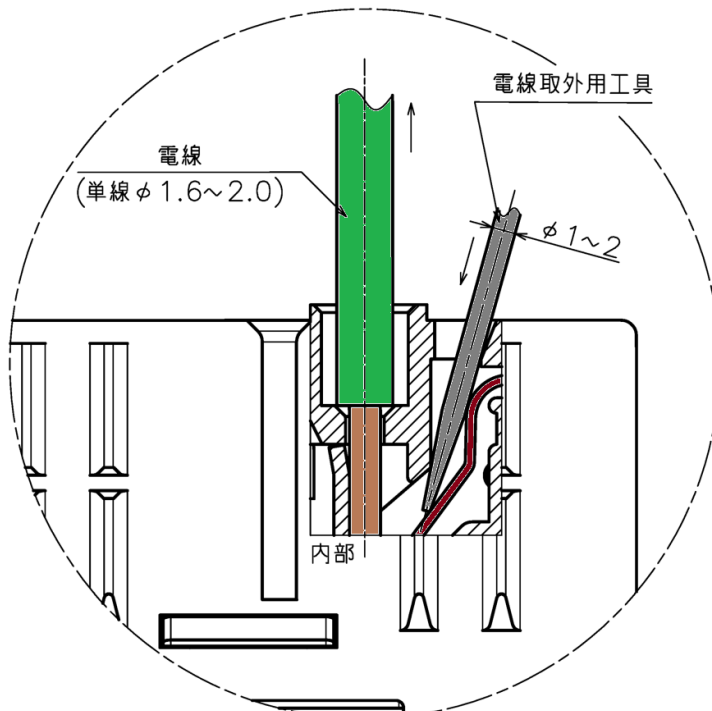


電線 **接続時**
インジケータ **白**



4) 電線の取外し

- 電線取外用工具挿入孔に工具を押し込んだ状態で、電線を端子（挿入）穴から抜いてください。
- 工具はφ1～2 で先端が平らな、マイナスドライバー等の工具をご使用下さい。



～ 工具イメージ ～



4、仕様・定格・構造

1) 標準使用条件

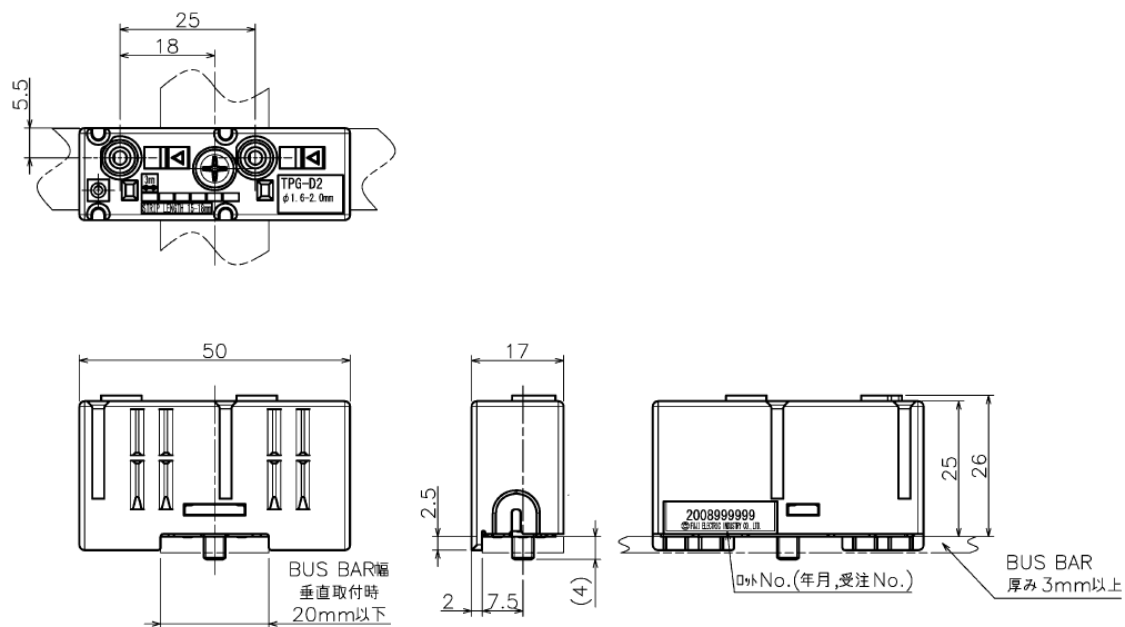
項目	仕様（共通）	備考
周囲温度(℃)	-25 ～ +60 (氷結無きこと)	—
保存温度(℃)	-40 ～ +85	—
相対湿度(%)	45 ～ 85	NECA C 2811 4. (2)
標高 (m)	2000 以下	NECA C 2811 4. (3)

2) 定格及び構造

項目	仕様（共通）		備考
定格導体電面積及び導体径 (mm)	単線 φ 2.0		JIS C 8201-7-2 4.3.4
定格接続容量 (mm)	単線 φ 1.6～2.0		—
取付ねじ推奨締付トルク (N・m)	1.2		—
取付ねじサイズ	M4		—
外観色	緑		JIS C 8201-7-2 7.1.4
電線接続表示	未接続時	緑	—
	接続時	白	

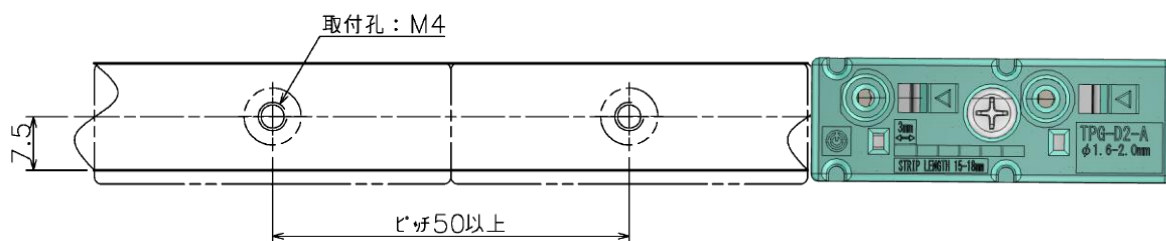
5、形状・寸法

1) 外形

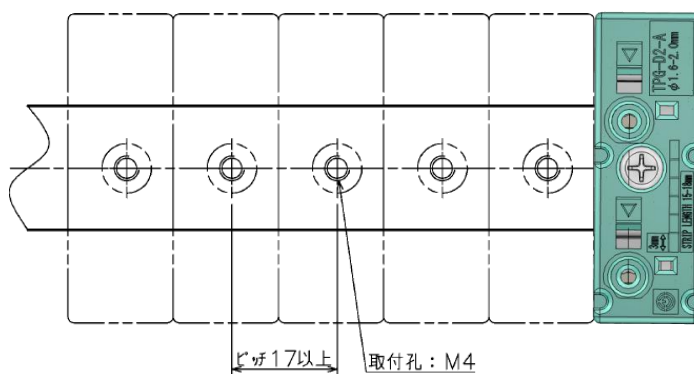


2) 取付孔

・BUS BAR 水平取付



・BUS BAR 垂直取付



6、保証期間・範囲

1) 保証期間

- 納入品の保証期間は、ご指定場所に納入後 1 ヶ年となります。

2) 保証範囲

- 上記保証期間中に弊社の責により納入品に故障を生じた場合は、故障部分の交換、又は修理を対応させていただきます。

但し、次に該当する場合は保証対象外となります。

- ① 外形図、製品仕様書、取扱説明書（本紙）などで確認された以外の、不適當な条件、環境、取扱い、使用による場合。
- ② 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- ③ 弊社以外による改造、又は修理による場合。
- ④ 納入品本来の使い方以外の使用による場合。
- ⑤ 弊社出荷当時の科学、技術の水準では予見できなかった事由による場合。
- ⑥ その他、天災、災害などで、弊社側の責ではない原因による場合。

尚、ここでいう保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害（機械、装置の損害、損失、逸失利益など）は除きます。

制御機器の品質保証をすすめる



営業部 / 525-8521 滋賀県草津市野村三丁目4-1
東京オフィス/105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番12号芝公園電気ビル

お問い合わせはこちらまで

営業部
TEL : (077)562-1215 FAX : (077)562-1213
E-mail prod@fujidk.co.jp <https://www.fujidk.co.jp/>

※仕様、形式名などの記載内容につきましては、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※本取扱説明書の記載内容は、2025 年 8 月時点のものです。